

ひだまり通信

第13号

令和5年7月



011-676-3131

ひだまりエッセイ

今回、ひだまりエッセイを書くという話をいただき総務とはなんだろう?と改めて思い、調べてみました。ざっくりというと「会社や法人を運営していく上で欠かせないなんでも屋」ということでした。

確かに、私たち総務は老蘇会のなんでも屋だなと感じます。人事労務や経理、施設管理や物品・OA機器の保守といった法人の事務はもちろんのこと、このひだまり通信が同封されている請求書や領収書の作成も総務で行なっております。

なんでも屋ということもあり、デスクワークだけにとどまらず走り回っていることも老蘇会総務の特徴かもしれません。あれが足りない、ここの調子が悪いとなれば出向いて確認を行った

り、不足分を補充したり。時には館内のカーテンを洗濯したり、つるかめの娯楽にしれつと参加していたりとなんでも屋の名前通りなんでもします。

大変なことも多々ありますが総務が頼られている証拠だなと嬉しい気持ちや充実感を味わえるのも老蘇会総務の醍醐味かなと思います。そんな私たち総務は今日も老蘇会のなんでも屋として走り回っています。

医療法人財団 老蘇会
総務部 晴山 弘子



3年ぶり! つるがめすなお寿司

目の前でどんどん握られるお寿司。まぐろ、エビ、サーモン、玉子、稲荷寿司、かつぱ巻きと皆さんが好きなネタを揃えてみました。

ご都合のつくご家族にも参加してもらい賑やかに開催。コロナ禍で食事のレクリエーションは出来ずにいましたので3年ぶりの開催です。

今後は利用者さんのみならず、ご家族も含めた様々な催しを行っていききたいと思っております。



つるがめコンサート

静明館診療所院長 矢崎が率いるごちゃまぜ音楽隊「ターゲット」のコンサートが5月20日(日)にありました。あいのての入居者の皆様をお招きして1時間ほどの演奏会でした。

フルートやトランペットの管楽器、ギターの弦楽器、ドラムの打楽器とまさにごちゃまぜの音がひとつのハーモニーを奏でる日曜のひと時を皆で楽しみました。

演奏の一部はこちらのQRコードを
読み込むとご覧になれます。



発行: 医療法人財団 老蘇会

静明館診療所 静明館訪問看護ステーションののほな・そらいろサテライト サービス付き高齢者向け住宅あいのて
小規模多機能型居宅介護事業所つるがめ 老蘇訪問介護事業所 静明館居宅介護支援事業所はれのし